



 吉田製油所 工場・設備紹介

会社概要

株式会社吉田製油所

創業：1909年（明治42年）

資本金：70,000,000円

事業内容：1. 木材防腐剤、白アリ予防駆除剤、木材保護塗料、
アスファルト製品、タール製品の製造及び販売

2. 各種OEM、中間体、受託製造

従業員：35名

本社：台東区上野3-22-8 新ジイドビル

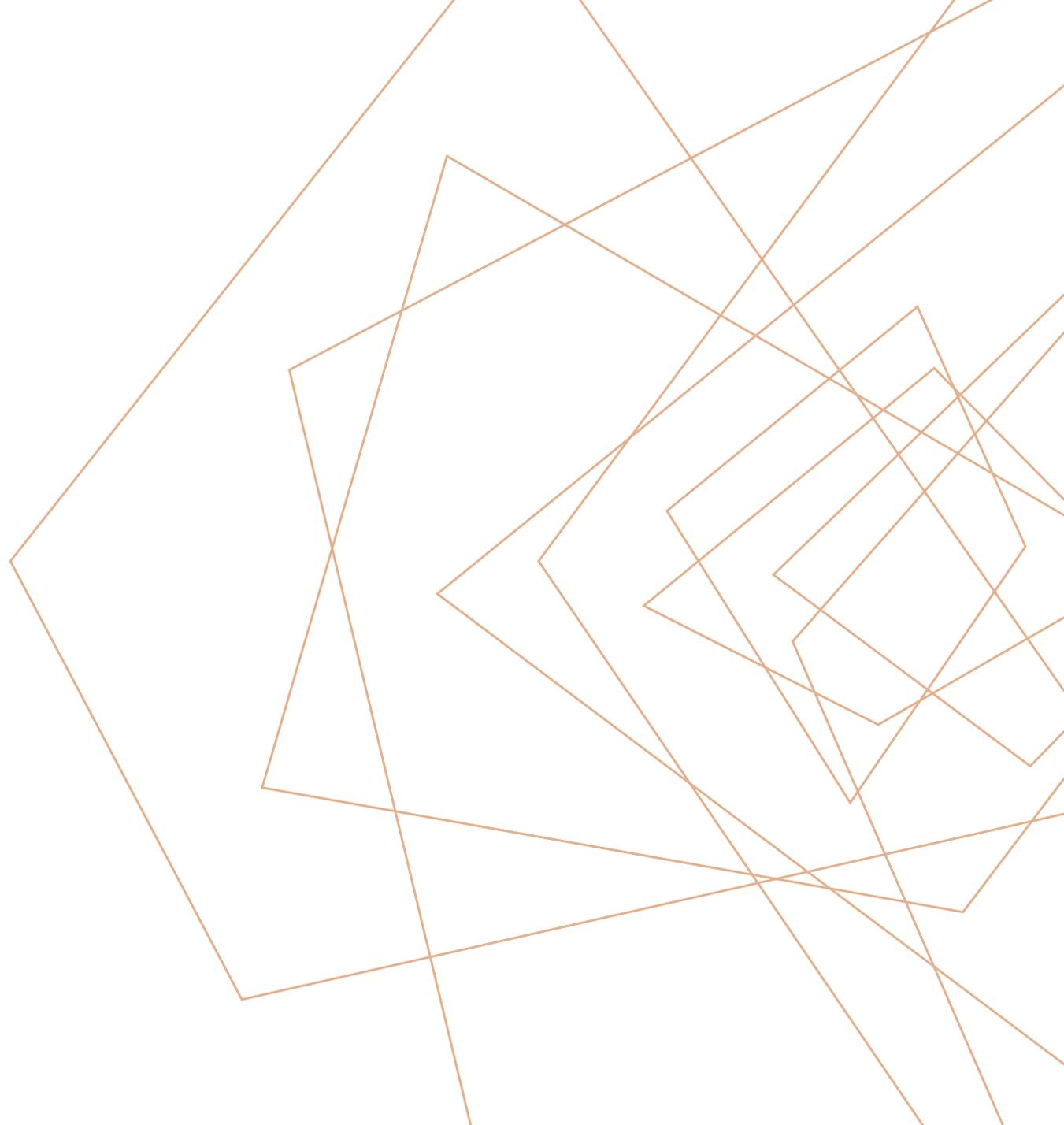
工場：川崎市川崎区浮島町11-2



工場・設備情報

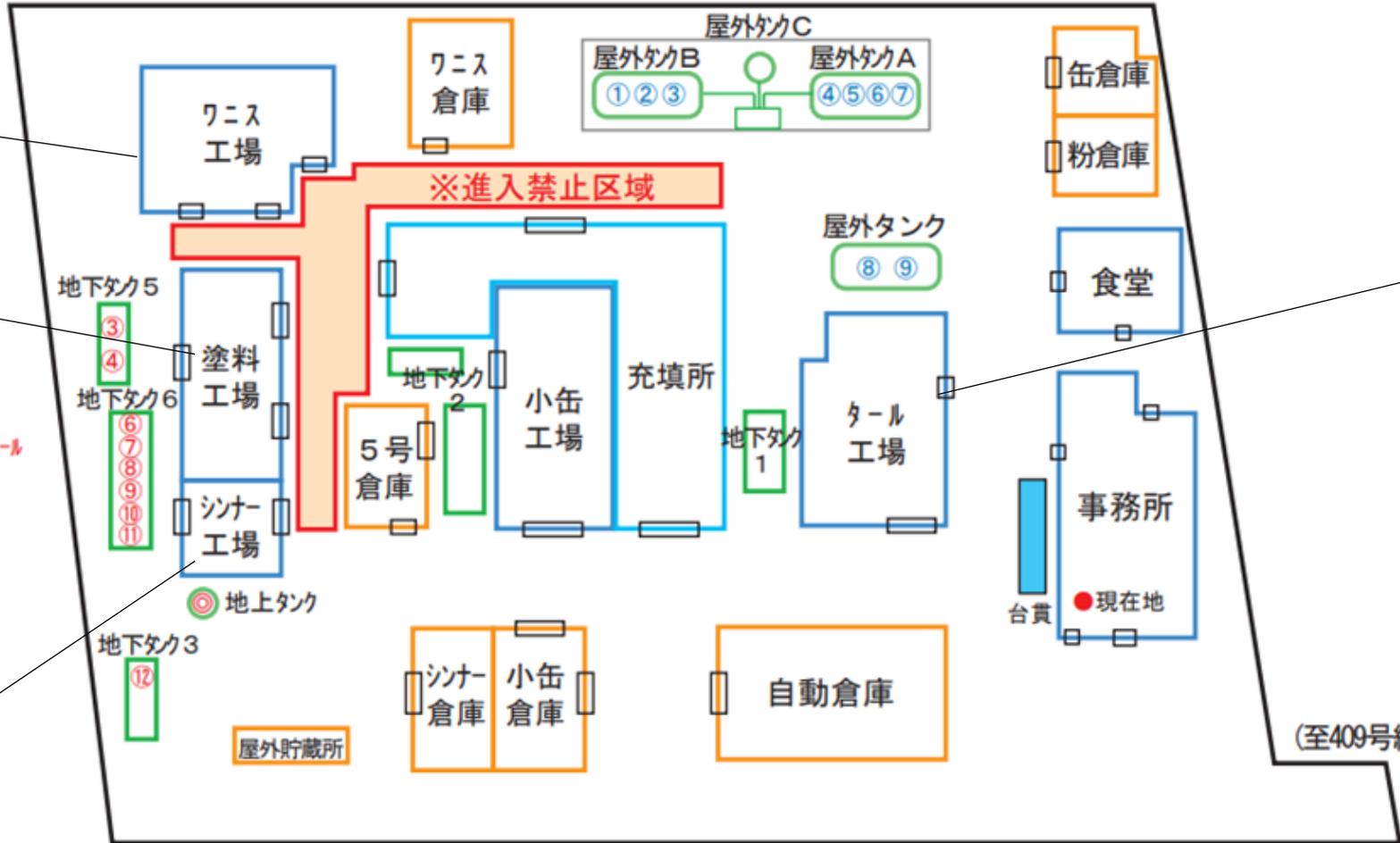
川崎工場では、ほぼ全ての製品の製造・出荷を行っています。

最大10,000Lのタンクがあり、ローリーでのアクセスも可能です。また、高速液体クロマトグラフ（HPCL）など各種機器による検査も行っております。



※ (株)吉田製油所 構内図

- ①: 【製品】
- ②: 吸収油(WO)
- ③: LSA重油
- ④: キシレン
- ⑤: トルエン
- ⑥: 白灯油
- ⑦: P-20
- ⑧: コールタール
- ⑨: コールタール



③ワニス工場

②塗料工場

①シンナー工場

④タール工場

- : キシレン
- : トルエン
- : P-20
- : プロピルカルビトール (BDG)
- : 白灯油
- : 3040
- : 白灯油
- : CHX-T
- : D-80
- : D-80

①シンナー工場

屋外に設置されたタンクで、タンクローリーのアクセスが容易な配置になっている。但し、加熱が出来ない混合槽。



V1タンク

種類：混合槽
タンク材質：SUS
容量：6,000L
能力：1.5kw+還流混合
主な用途：シンナー類の混合(着色付加)



V2タンク

種類：混合槽
タンク材質：SUS
容量：6,400L
能力：2.2kw+還流混合
主な用途：シンナー類の混合



製品イメージ写真



製品イメージ写真

② 塗料工場

加熱不可



PH-04V V2_4Kタンク

種類：混合槽
タンク材質：SUS
容量：2,000L
能力：30kw
主な用途：低粘度から高粘度の
フィラーを含む商品の混合



PH-04V V1_2Kタンク

種類：混合槽
タンク材質：SUS
容量：2,000L
能力：37kw
主な用途：低粘度から高粘度の
フィラーを含む商品の混合



PH-04V V2_4Kタンク

種類：混合槽
タンク材質：SUS
容量：4,000L
能力：37kw+
主な用途：低粘度から高粘度の
フィラーを含む商品の混合



製品イメージ写真



製品イメージ写真

③ワニス工場

MAX約300℃まで加熱可



V-103号タンク

種類：反応槽
タンク材質：SUS
容量：7,000L
能力：22kw+還流混合
主な用途：樹脂の合成。低粘度から中粘度の油性製品の混合（フィラーなし）



V-2号タンク

種類：反応槽
タンク材質：SS(鉄)
容量：2,500L
能力：5.5kw+還流混合
主な用途：アスファルト系瀝青商品の混合



V-4タンク

種類：反応槽
タンク材質：SUS
容量：2,500L
能力：5.5kw+還流混合
主な用途：樹脂の合成。低粘度から中粘度の油性製品の混合（フィラーなし）

シャーシブラックの原料や中間体に



ワイヤーグリース用サビ止め塗料の原料や中間体に



④ タール工場

タンクローリーのアクセス可能。MAX約180℃まで加熱可。



1号加熱混合タンク

種類：加熱混合槽
タンク材質：SS(鉄)
容量：10,000L
能力：5.5kw+還流混合
主な用途：コールタール専用
タール系瀝青商品の混合
(フィラー不可)



7号加熱混合タンク

種類：加熱混合槽
タンク材質：SS(鉄)
容量：10,000L
能力：7.5kw+還流混合
主な用途：アスファルト専用
アスファルト系瀝青商品の混合
(フィラー不可)



船舶燃料に



アスファルトの美装用途用に



瓦用塗料の中間体に



検査機器

高速液体クロマトグラフ(HPCL)



フーリエ変換赤外分光光度計



動粘度測定装置



引火点測定器



水分計



粘度計装置

